

一般社団法人日本ファームステイ協会よりご案内

【JPCSA 通信 Vol.14】

2019年11月1日発行

会員各位

一般社団法人日本ファームステイ協会事務局です。
いつも当会の活動にご理解頂き、誠にありがとうございます。

台風、大雨、地震等、大きな自然災害で、緊張感のあるニュース報道が続いております。
これまでに起こった自然災害で、「身近に感じていた地域、また、繋がりのある方々が被災された。」という会員様も少なくないのではないのでしょうか。

自然災害の被害に遭われた方やそのご家族、あるいは、現在も警戒に当たっている方、避難を余儀なくされている方に心からお見舞い申し上げます。

自然災害による被害が増えている昨今、防災を“自分ごと”として捉え、防災用品や避難グッズの準備を整えるなど、改めて「防災対策」を見直していただければ、幸いです。

さて、今回は下記の内容で、＜JPCSA 最新情報＞、＜賛助会員＞からのお知らせをお届け致します。

- ◆「農山漁村が元気になるための東北版サミット」開催のお知らせ
- ◆「ツーリズム EXPO ジャパン 2019 大阪・関西」に出展いたしました！
- ◆「臨時社員総会」、「第4回理事会・評議会」、「第4回賛助会員報告会」のご報告
- ◆「日伊国際農泊シンポジウム」速報をお届けいたします！
- ◆ 一般社団法人全国農協観光協会主催 2019年度旅行サービス手配業務取扱管理者研修会のご案内

＜JPCSA 最新情報＞

◆「農山漁村が元気になるための東北版サミット」開催のお知らせ

「この度、（一社）全国農協観光協会では、令和元年度 農山漁村振興交付金（広域ネットワーク推進事業）を活用し、宮城県仙台市におきまして「農山漁村が元気になるための東北版サミット」を開催いたします。

「手をつなごう！高め・広めよう！東北の農山漁村（むら）」というサブタイトルで「農泊」をはじめ、「農福連携」「ディスカバー農山漁村（むら）の宝選定地区」など地域の活力創造につながる取組をされている団体様に、「連携」をキーワードに今後の東北の農林水産業の発展のため、広くお集まりいただきます。

サミットでは、九州地区の広域連携でご活躍の（一社）ムラたび九州の代表理事 本田節氏の基調講演、（一社）みなかみ町体験旅行の常務理事 北山 郁人氏、東洋大学名誉教授の青木 辰司氏などによるトークセッションのほか、幅広い支援事業者とのビジネスマッチング会、交流会（交流会のみ有料）といった内容で、「つながり」を広げるきっかけづくりといたします。

- 1 日時：令和元年11月29日（金）13時00分～19時30分終了（予定）開場12：20～
- 2 場所：日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）

仙台市青葉区旭ヶ丘 3 - 27 - 5
(仙台市営地下鉄・南北線 旭ヶ丘駅下車、徒歩 3 分)

3 内 容 :

- 《第 1 部 「みつけよう！女性・ワカモノの力 つながろう東北！」》 13 時 00 分～
●基調講演 ●広域連携トークセッション ●東北版サミット宣言
《第 2 部 「広域連携ネットワーキングタイム」》 16 時 00 分～
●支援事業者等との個別相談・商談会
《第 3 部 「東北版サミット交流会（会費制）」》 18 時 00 分～

※1. 詳細は専用 WEB サイトでご確認ください。

<https://ntour.jp/symposium/tohokusummit/>

※2. 詳細案内のチラシページ :

<https://jpcsa.org/press/tohokuban-191023.pdf>

◆「ツーリズム EXPO ジャパン 2019 大阪・関西」に出展いたしました！

観光業界はもとより様々な産業関係者が各国から集うこのイベントに、JA 全農と支援企業である百戦錬磨、農協観光などとともに「農泊」をテーマとしたブースを出展し、これまでに培ってきたさまざまなタイプの農泊支援のソリューションの展示を積極的に PR してまいりました。

約 15 万人を超えるお客さまが来場され、当ブースにおいても 1,000 を超える方にアンケート協力をいただき、誠にありがとうございました。



出展ブースの様子

◆「臨時社員総会」、「第 4 回理事会・評議会」、「第 4 回賛助会員報告会」のご報告

10 月 28 日（月）、JA ビル（東京都千代田区大手町）にて「臨時社員総会」、「第 4 回理事会・評議会」、「第 4 回賛助会員報告会」を開催し、前期の事業報告や、今期の活動計画の発表を行いました。

2019 年度下期活動概要は、下記の通りです。

<協会主催研修・イベント>

事業項目	概要
人材育成研修	農泊地域の持続的発展の啓発と受入体制強化のための実践研修
専門家派遣	農泊地域ごとの課題に応じた専門家を派遣し、課題解決を図る
国際シンポジウム	国際連携や国際水準の農泊推進に向け、国内外から専門家を

	招請し、シンポジウムを開催
協会のプロモーション	協会の取り組みや地域の優良事例を紹介し、農泊の推進を進めるためのプロモーション
勉強会	7月の賛助会員・役員視察研修を受けて、イタリアのアルベルゴディフーズ・アグリツーリズムなどをはじめとした世界的先進各国の取り組みの農泊への応用など考究する
研修会等	地域の需要に応じた研修会の実施

<視察研修>

事業項目	概要
海外視察研修	農泊実践者に向け、イギリス・イタリア・ドイツ・フランス等の海外先進国の取り組みを視察し、農泊実践の目標設定や課題解決のヒントを習得
国内視察研修	農泊実践者に向け、国内の先進地における優良事例の視察や視察先での課題共有と解決策の共有を実施

<認証制度>

事業項目	概要
制度設計	ワーキンググループにより制度設計を行い、確立する
制度の試行と確立	設計された制度を特定地域での試行と修正を行い制度の確立
国際連携	国際基準の認証制度確立に向け、技術提携を結んだFarmStay UKから技術情報を入手

今期も微力ながら皆様のお力となれますよう、農泊による地域振興に尽力して参りますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

◆「日伊国際農泊シンポジウム」速報をお届けいたします！

10月28日（月）、JAビル（東京都千代田区大手町）にて、7月に実施された当協会理事メンバー等によるイタリア視察団の成果を踏まえ、アルベルゴディフーズ協会会長をお招きし、アルベルゴディフーズのコンセプトと日本における応用可能性、農泊の進め方のヒントを探る「日伊国際農泊シンポジウム」を開催いたしました。

<シンポジウム プログラム・登壇者>

	時間	プログラム	登壇者
第一部	13:30	開会挨拶	当協会副会長 皆川 芳嗣
		ビデオメッセージ	農林水産大臣 江藤 拓氏
		来賓ご挨拶	観光庁観光地域振興部長 村田 茂樹氏
	13:50	情報提供1	農林水産省農泊推進室長 植田 康成氏
	14:10	基調講演	イタリア アルベルゴディフーズ協会会長 ジャンカルロ・ダッラーラ氏
	15:35	情報提供2	農林水産省農林水産政策研究所 國井 大輔氏
	16:10	パネルディスカッション	当協会品質認証支援研究所長 ノンフィクション作家 日本でもっとも美しい村常務理事 当協会代表理事 当協会理事 青木 辰司 島村 菜津氏 長谷川 昭憲氏 上山 康博 藤本 隆明

		調印式		
	17:30	閉会挨拶	当協会理事	岡崎 浩巳
第二部	18:00	懇親会 開会ご挨拶		
	19:30	閉会ご挨拶		

	
ジャンカルロ・ダッラーラ氏 基調講演の様子	島村 菜津氏 パネルディスカッションの様子
	
長谷川 明憲氏 パネルディスカッションの様子	調印式の様子

当日は、多くの方に御参加いただき、盛況のうちに終えることができました。
誠にありがとうございました。

<賛助会員からのお知らせ>

◆一般社団法人全国農協観光協会主催 2019 年度旅行サービス手配業務取扱管理者研修会のご案内

2018（平成30）年1月4日の改正旅行業法施行により、いわゆるランドオペレーター（旅行サービス手配業）の業務を行うためには、各都道府県での登録を受けていることが必要となりました。

旅行サービス手配業の登録には、営業所ごとに旅行業務取扱管理者または新設された旅行サービス手配業務取扱管理者の選任が義務付けられており、選任された管理者は、取引条件の明確性、旅行に関するサービスの提供の確実性その他取引の公正、旅行の安全及び旅行者の利便を確保するために必要な事項についての管理・監督を行うこととなります。

農泊に取り組まれている会員の皆様におかれまして、まだ、登録がお済でない場合は、一般社団法人 全国農協観光協会主催の本研修を受講し、研修後の修了テストにおいて一定以上の成績を修めることにより、旅行サービス手配業務取扱管理者の資格を取得することができます。研修では、旅行業務に関する法令、旅行業約款に関する知識および旅行サービス手配業務に関し必要な知識の取得並びに能力の向上を目指し

た講義を行います。

<東京>

- 1 実施日：令和元年12月19日（木）～20日（金）
- 2 会場名：秋葉原Nツアービル 研修会議室（予定）
- 3 定員：25名

<大阪>

- 1 実施日：令和02年02月13日（木）～14日（金）
- 2 会場名：ジールホテル江坂 会議室（予定）
- 3 定員：25名

※詳細につきましては、同会ホームページにてご確認ください。

<https://www.znk-kensyu.jp/tehai/>

いかがでしたでしょうか？

最後までお読みいただきありがとうございました。

当会では随時会員を募集しております。

皆様の周りに農泊に取組中、またはご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、当会をご紹介いただけますと幸いです。

ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、こちらのメールマガジン上で、会員様が実施されます農泊関連イベントや研修の告知を承ります。掲載のご希望がございましたら、送信希望月の1カ月前までに下記E-mailへご連絡をお願い致します。受信後、当会担当者よりご連絡をさせていただきます。

=====

発行：一般社団法人日本ファームステイ協会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-2

(TEL:03-3526-2493 / FAX:03-3526-2494)

ホームページ URL はこちら：<https://jpcsa.org/>

問い合わせ先 E-mail: info@jpcsa.org

=====